

平成27年度 ニシン漁獲物調査速報(10)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、随時お知らせしています。

3月2日に小樽市漁業協同組合に出荷された漁獲物の測定調査を実施しましたので結果を報告します。小樽市漁協の皆様、ご協力ありがとうございました。

【結果】

1. 漁獲(表1) 2月中旬までの盛漁期から比べると、だいぶ水揚げも落ちてはきましたがシケの合間には5トン以上揚がっており、近年の同時期・地区と比べると比較的好漁が続いている状況です。規格別には④番手(26入れ)の出荷が多くなりました。

2. メスの完熟率(表1)

測定した雌個体は一部に完熟直前のものがあつたのみで、大半は完熟のニシンでした。

3. 年齢別尾又長組成(図1)

前回調査(2月17日:速報8号)では4年魚(2012年級)が大半を占めていたのに対し、今回の漁獲物は尾又長26cmにモードのある3年魚(2013年級)が全体の56%を占め、平均体重も215.8gと小さくなりました。5年魚以上はほとんどみられず大半は産卵を終え、今期の盛漁期の主役となった4年魚も次第に姿を消し始めている状況と考えられました。3年魚についてはこれまでの調査で資源量があまり多くないとみられており、今後、石狩・厚田方面でどの程度獲られるのか注目しています。いずれにしても、3月に入つての漁獲は次年度以降の漁獲を支える若い魚が主体となりますので、例年の提言になりますが、どれだけ早く切り上げられるかが、次年度以降の資源の持続には重要なポイントとなってきます。

表1 銘柄別ニシン漁獲・測定結果

銘柄	①	②	③	④	その他	合計
漁獲重量(3/2出荷分)	5.00	50.00	30.00	560.00	6,222.00	6,867.0
漁獲尾数	15	172	120	2,681		2,989
測定尾数	15	18	21	26		80
測定尾数(精密)	15	18	21	26		80
平均尾又長(mm)	295	288	277	265		267.0
平均体重(g)	333	291	250	209		215.8
雌の比率	0.87	0.56	0.38	0.54		—
完熟率*	1.00	1.00	1.00	1.00		—

*メス全体のうち産卵直前の卵を持つメスの比率

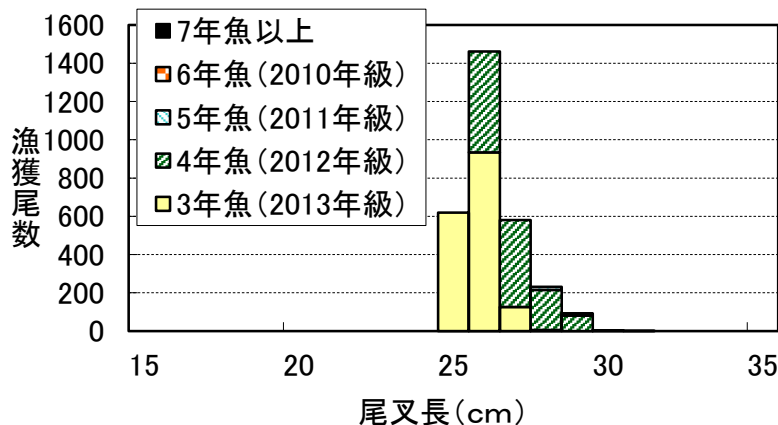


図1 2016年3月2日小樽海域 年齢別尾又長組成